

オピニオンのメンタルヘルスアンケート42社

派遣スタッフのケア 7割が実施

半数以上で「1年以内の退職スタッフいる」



オピニオン社はこのほど、全国の人材派遣会社を対象に「メンタルヘルスケア」についてアンケートを実施、大手を含む42社から回答を得た。「メンタルヘルスケアを実施している」のは全体の7割、30社だった。一方で、うつ病などを理由とした退職者、休職者が増加する中、派遣会社の取り組みと効果の見えにくさが浮かび上がる結果となった。(フジスタッフ子会社EAP総研でのカウンセリング風景) (熊澤理=編集部)

8割が効果の把握 できず

調査は1月に実施。回答企業の登録スタッフ数は「1万人未満」と「1万～5万人未満」が各12社(30%)、「5万～10万人未満」が6社(15%)、「10万～50万人未満」が4社(10%)、「50万人以上」が6社(15%)、残る2社が特定派遣企業。

まず、派遣スタッフ向けにメンタルヘルスケアを実施しているかどうか聞いたところ、「実施している」が30社(71%)、「実施していない」が12社(29%)だった(図1)。

「実施している」と回答した企業に、「いつごろから実施したか」を聞いたところ、「5年以上前」が13社(44%)と最も多く、次いで「3～4年前」の9社(30%)、「1～2年前」の6社(20%)の順となった。

現在、どのような対策をしているかについて複数回答で聞いたところ、「専門医によるカウンセリング」、「社員による窓口設置」がともに16社(20%)で最も多かった。次いで「定期健診」での